

「森と自然を活用した保育・幼児教育」のさらなる促進に向けて、今年度も開催！
自治体関係者×研究者で、新たな支援施策の創出に向けた対話を行います!!

『森と自然の育ちと学びラボ2021』 参加自治体等を募集します!! (参加費無料)

2021年12月～2022年2月 於:オンライン会議システム「ZOOM」

Key
word

今年は2テーマ! 先進自治体の事例発表も充実!!

保育者等の「人材育成」、養成校等との「地域連携」で地方創生



近年、グローバル社会を「生き抜く力」を育むための保育・幼児教育の質の向上や、移住促進等の「地方創生」の観点から、「森と自然を活用した保育・幼児教育」への注目が高まっています。

2018年10月に設立された「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク」には、120の自治体が参画するに至っています。

そこで、各自治体による施策のさらなる拡充・発展に向けて、学識経験者と自治体関係者等の対話を通して、新たに実践的な理論・方法を構築するため、2つのテーマで「ラボ」を開催します。

今後、各自治体において支援施策の検討を進める上で、専門家の知見に接する貴重な機会ですので、多くの自治体関係者の皆さまの参加、お待ちしております。



森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク 設立総会 (2018/10)

テーマ① “自然保育”の実践を担う多様な保育者等の「人材育成」の仕組みづくり

参加
研究者



酒井 真由子氏 (上田女子短期大学)
田中 住幸氏 (札幌大谷大学短期大学部)
増田 直広氏 (鶴見大学短期大学部)
松本 信吾氏 (岐阜聖徳学園大学)

開催
日程

【第1回】2021年12月21日(火) 9:00～12:00
【第2回】2022年1月7日(金) 9:00～12:00
【第3回】2022年2月3日(木) 9:00～12:00
※オプションとして、事例発表地の「視察」も検討中

主な
テーマ

- ① 保育者養成校の学生に求められる資質・能力
- ② 卒後一般研修・キャリアアップ研修のあり方
- ③ 園長・主任保育者向けマネジメント研修のあり方
- ④ 各段階を通ずる人材育成制度のあり方

事例
発表

- ①長野県 飯田市 「公立・私立園対象の「NEALリーダー」講座の開催」
- ②岐阜県 関市 「全公立園参加の「チーム森」結成による交流研修」
- ③長野県 安曇野市 「特化型認定園と連携した公立園の交流研修等」
- ④岐阜県 美濃加茂市 × 岐阜県立森林文化アカデミー 「専修学校と連携した「里山保育士(仮称)」の育成」

テーマ② 地域資源活用・保育者確保等に向けた「地域連携」の仕組みづくり

主な参加
研究者



山口 美和氏 (上越教育大学大学院)
柴田 卓氏 (郡山女子大学短期大学部)
堤 裕美氏 (上田女子短期大学)
出川 真也氏 (大正大学・社養協 理事)

開催
日程

【第1回】2021年12月24日(金) 9:00～12:00
【第2回】2022年1月11日(火) 15:00～18:00
【第3回】2022年2月8日(火) 9:00～12:00
※オプションとして、事例発表地の「視察」も検討中

主な
テーマ

- ① 森林・教育部署連携による「地域資源活用」のあり方
- ② 地域資源を活かした「保幼小連携」のあり方
- ③ 養成校等と連携した多角的な「保育者確保」のあり方
- ④ 自然保育を活かした「早期離職抑制」のあり方

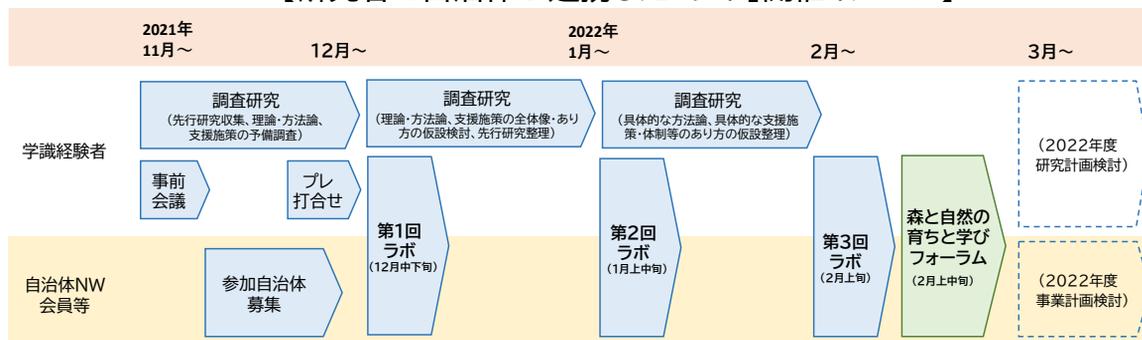
事例
発表

- ①長野県 伊那市 「林務部署と連携した園向けの森林の確保・整備」
- ②島根県 益田市 「保育指針と学習指導要領を連動して保幼小連携」
- ③長野県 安曇野市 「地域おこし協力隊を活用した移住促進・保育士確保」
- ④北海道 安平町 「0～15歳一貫した自然等を活かした教育で移住促進」

行程

- 学識経験者と自治体が連携した「森と自然の育ちと学びラボ」の開催フロー（イメージ）は、以下となります。

【研究者と自治体が連携した「ラボ」開催イメージ】



対象

「森と自然の育ちと学び自治体ネットワーク」会員自治体 等

- ※ 自治体ネットワーク会員以外でも、今後「自治体ネットワーク」への加入を検討中の自治体もご参加頂けます
- ※ 自治体から推薦のあった、地域内の関係団体・園関係者等も参加可能です。（申込は、自治体経由でお願い致します）

参加タイプ

以下の2タイプで、参加自治体等を募集します。（参加費無料）

タイプ	募集数	参加要件
①ワーキンググループとしての参加	各テーマ 3地域 程度	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 全3回に参加し、自治体の取組をラボで紹介（自治体が抱える課題や希望する取組等にあった支援策・情報等を、研究者が提案します） ✓ 研究者等に、「自然保育」の活性化に向けた施策立案の相談等を行えます。
②オブザーバー参加	上限なし	<ul style="list-style-type: none"> ✓ 各回に傍聴者として参加

申込

- [申込フォーム](https://forms.office.com/r/sQVZj1p1Ai) (https://forms.office.com/r/sQVZj1p1Ai) から参加登録をお願いします。

《「申込フォーム」が利用できない場合》

以下の項目を、E-mailにて「t-kimata@uedawjc.ac.jp」宛にお送り下さい。

- 【申込項目】 ①自治体名、②自治体ネットへの参加有無、③参加テーマ(①・②)、④参加タイプ(WGメンバー/オブザーバー) ⑤担当者氏名、⑥部署・役職名、⑦住所、⑧TEL、⑨FAX、⑩E-mail、⑪参加者名(名前・所属・役職)、⑫備考

申込先
問合せ先

「森と自然の育ちと学びラボ2021」運営事務局

《本企画全般》長野県県民文化部こども若者局こども・家庭課（担当：宮下）
TEL：026-235-7095 E-mail：kodomu-katei@pref.nagano.lg.jp

《申込関係》上田女子短期大学 学術研究所（担当：木俣）

TEL：090-2164-8627 E-mail：t-kimata@uedawjc.ac.jp